|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 年度 | レポート番号 | クラス | 学籍番号 | 名前 |
| API実習 | 2023 | 4 | B | 20122034 | 駒木根通元 |

レポート(5)で開発するAPIを使ったシステムについて企画、要件定義を行ってください。ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。本レポートにおける要件定義項目は、本来の要件定義項目から抜粋した簡易な内容になっています。

# 種別（API開発+アプリ開発なのか、API連携からのサービス開発なのか識別するため必須）

どちらかに〇をつけること

独自API開発　 / API連携

# 業務要件

## 概要

Warframeの全てのプレイヤブルキャラのデータを検索できるサイト。検索は必要に応じてカテゴリーを絞ることができる。検索するとデータが表に表示される。

※提出時にはこの注釈を消してください。ここには開発するものの概要を書きましょう。自分以外の人が読んでわかるように書きましょう。

## 背景

Warframeというゲームは海外で人気な一方で、日本では認知の低いゲームなこともあり、日本人向けの情報が少ない。あったとしても文章が長くて必要なことが探しにくい問題がある。そのせいで新規にこのゲームを始めたプレイヤーの多くはゲームを投げ出してしまうことが多い。このゲームを新規に始めるプレイヤーが迷うことなく必要な情報をすぐに見つけ出せるようなサイトがあったらいいなと思ったから。

※提出時にはこの注釈を消してください。開発することなった理由を書きましょう。

## 目的

Warframeの新規プレイヤーを獲得し、継続的にゲームをプレイしてもらう。

※提出時にはこの注釈を消してください。開発する目的を書きましょう。

## 想定利用対象者

Warframeに興味関心がある人。Warframeをしていて道に迷った人。Warframeのキャラまとめサイトを新しく作ろうとしている人。

※提出時にはこの注釈を消してください。今回開発するシステムを利用する人はどんな人か、あなたが想定している人、想定利用シーンをわかりやすく書きましょう

## 業務フロー

ダイアグラム

自動的に生成された説明

※提出時にはこの注釈を消してください。ここには業務フロー図を書きます。

# 機能要件

## システム構成図

ダイアグラム

自動的に生成された説明

※提出時にはこの注釈を消してください。ここには開発するものがわかるシステム構成図を書きます。どのようなサービスを使い、構成しているか、自分以外の人が読んで理解できるように書きましょう。

## 使用外部サービス一覧

なし

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムに用いるサービス(API生成サービスやAutomate.ioのようなAPI連携サービスなど)の名称、概要などが書かれた一覧表を書きます。

## 想定画面

### 画面一覧

テーブル

自動的に生成された説明特にカテゴリーを絞らずに検索したとき

テーブル

自動的に生成された説明Warframe IDを指定して検索したとき

フレームの名前を指定し検索したとき

テーブル

自動的に生成された説明

フレームの性別を指定して検索したとき

テーブル

自動的に生成された説明

テーブル

自動的に生成された説明Start Dateで期間の始まり、End Dateで期間の終わりを指定して検索したとき

テーブル

自動的に生成された説明フレームの価格を指定して検索したとき

フレームのタイプを指定して検索したとき

テーブル

自動的に生成された説明

背景パターン

低い精度で自動的に生成された説明指定した内容に該当するデータが見つからなかったとき

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムの各画面の一覧を表形式で提示してください。

### 画面レイアウト

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テーブル

自動的に生成された説明

※提出時にはこの注釈を消してください。画面一覧で提示した各画面のレイアウトについて図で提示してください。

## データ定義（API開発している場合は必須）

### テーブル一覧

テーブル

自動的に生成された説明テーブル

自動的に生成された説明

※提出時にはこの注釈を消してください。APIで取り扱うデータテーブルについて、表形式で提示してください。

# 非機能要件

## 拡張性

Warframe関連で利用するときの拡張性は、キャラクタのステータスやスキルについての情報をデータベースに追加することで、さらに詳細なキャラクター情報をユーザーに提供できる。

Warframe以外での拡張性は、例えば家電製品を種類・メーカー・発売日・値段のカテゴリーで絞り込んで検索できるサイトを作ることができる。

※提出時にはこの注釈を消してください。開発し、本番稼働後の拡張性について記述してください。

## 稼働環境

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を、システム側と利用者側のそれぞれの視点で記述してください。システム側であれは、

### システム側

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を記述してください。システム側の場合は、APIを動かすために必要なサーバーのスペックやサーバーの構成、API連携であれば、API連携サービス名と利用プラン情報が必要です。

### 利用者側(クライアント環境)

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を記述してください。利用者側の情報では、Webブラウザ名とそのバージョン、最低限必要なパソコンやスマートフォン、タブレット端末などのスペック、OSのバージョン等です。

## 保守

保守は自分で行う。

* パッチとアップデートの適用は新たなキャラクターの追加、もしくは既存キャラクターの仕様変更がゲームであったときに行う。頻度としてはだいたい3ヶ月に一度行う。
* バックアップは定期的に行う。頻度は毎週水曜日に行う。
* システムのモニタリングは常に行い、異常が検出された場合には即座に対処する。ログの確認も定期的に行う。これらの作業はリアルタイムまたは定期的なスケジュールで実施する。
* セキュリティポリシーの更新は新しい脅威や法的要件が発生したときに行う。これは定期的なプロセスとして、また必要に応じて行う。
* 契約や法規制に基づく更新や変更がある場合、それに対応するために必要な頻度で対応する。

※提出時にはこの注釈を消してください。開発したシステムを今後安定稼働するために、保守に関して誰がやるのか、どれくらいの頻度で、どのような保守内容を実施するのか記述してください。